

皇后盃 第44回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会

取材申し込み要項

本大会の取材受付は事前申請制とします。当日申請は受け付けませんので、ご注意ください。事前申請は、本大会の報道を目的とし、大会事務局が許可した報道関係者に限らせていただきます。

取材は各社必要最少人数で調整いただきますようお願いします。また申請は1社1回答の申請でお願いします（全国紙など社内でご調整ください）。プレスルーム・取材・撮影エリア等の関係により申請を受け付けた後、改めて人数調整をお願いする場合もございます。その際は別途ご連絡いたしますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

【記者発表】 2026年1月6日（火）午後2時から オンラインにて
Zoomウェビナーを使用します。申し込み後、記者発表前日までに、事務局より記者発表URL・記者発表資料をメールにてお知らせいたします。
当日質問を受け付けますが、事前の質問も受け付けています。
※本大会の取材を希望する場合、各社1名以上の記者発表への出席を必須とします

【監督会議】 2026年1月10日（土）午後2時15分から
京都市市民スポーツ会館 2階体育室

【開会式】 2026年1月10日（土）午後3時30分から
京都市体育館

【大会当日】 2026年1月11日（日）午後0時30分号砲
たけびしスタジアム京都をスタート・フィニッシュとする付設駅伝コース

【表彰式】 2026年1月11日（日）午後4時から
京都市体育館

【申し込み方法】

取材申請は1月2日（金）までに大会公式HP(<https://www.womens-ekiden.jp/>)内の
<プレスの方へ>より、以下の取材申請フォームで申請してください。

[取材申請フォーム] <https://www.kyoto-np.co.jp/list/secure/form?code=WD-2025-0273>

※当日会場での直接申し込みは受け付けませんのでご注意ください

※申し込みは1社につき1回でお願いします（全国紙など社内でご調整ください）

【取材について】

●大会当日まで

チーム開催地滞在期間における競技者への事前取材等は、必ず監督・コーチの許可を得てから行ってください。競技者に過度の緊張を与えないためにもよろしくご協力をお願いします。

●大会前日（監督会議・開会式）の取材について

1月10日（土） 京都市市民スポーツ会館 午後1時45分受付開始

京都市市民スポーツ会館1階入り口の報道受付にて、WEBで申し込みをされた際に配信される返信メールを携帯での表示もしくはプリントで提示し、申し込み者全員の**前日報道リボン**を受け取り、身に着けてください。

会議および直後の開会式に支障のないよう選手・チーム関係者のスケジュールに配慮してください。

●大会当日の取材について（ADカード・ビブスの配布）

1月11日（日） 京都市市民スポーツ会館 受付：午前9時30分から午前11時

京都市市民スポーツ会館1階入り口の報道受付にて、WEBで申し込みをされた際に配信される返信メールを携帯での表示もしくはプリントで提示し、**ADカード**をお受け取りください。ADカードは常に着用してください。

また競技場内での写真取材（ムービーを含む）は、1社1クルーに限り、大会事務局配付のビブスを着用の上、取材してください。大会当日のプレスルームは、スポーツ会館2階体育室（監督会議と反対の部屋）です。

レースの結果はレース終了後、プレスルームに貼り出します。

※ADカードは、競技場内と中継所、体育館では必ず着用してください。

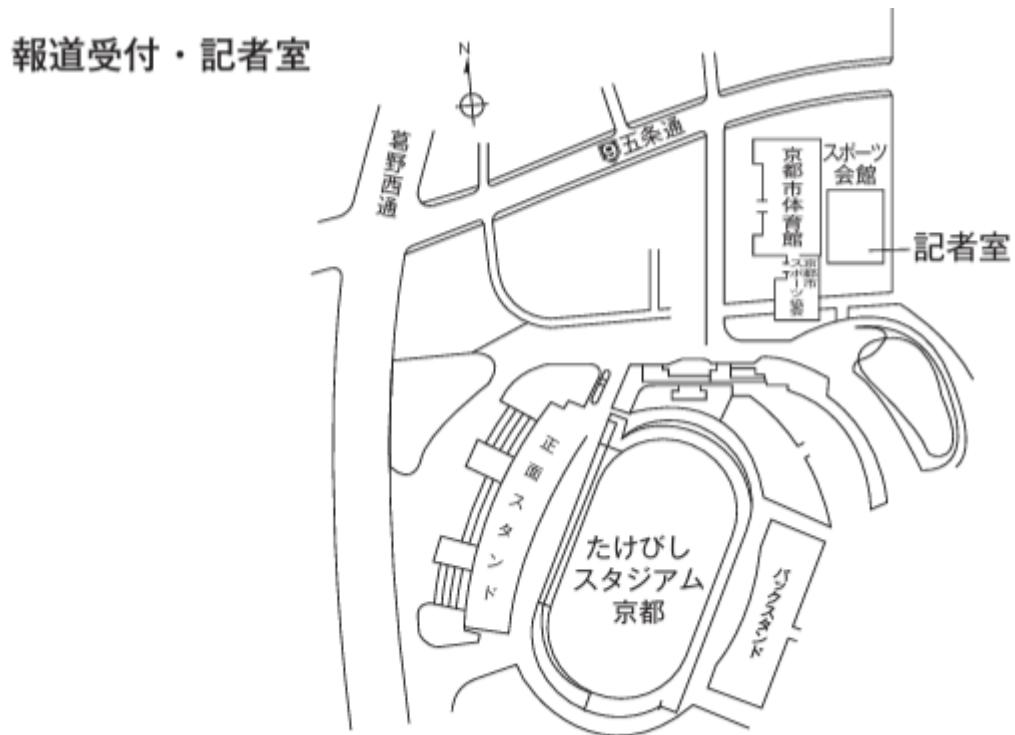
※ビブスは必ず返却してください。

※ムービーについての機材補助員は最少人数にしてください。

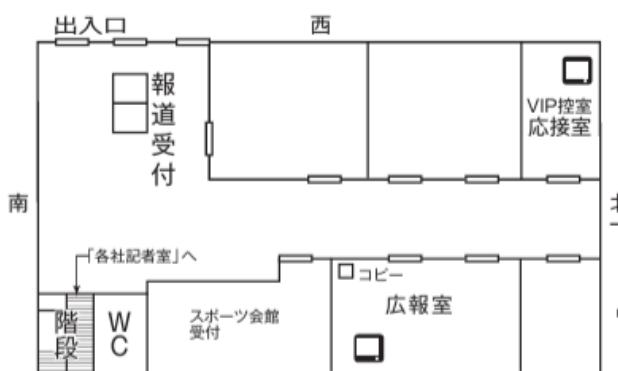
※レーススタート後のムービー撮影について、WEB・SNS上での使用・公開は禁止とします

※レーススタート前のムービー撮影に関してはこの限りではありません

※中継所でのムービー撮影はNHKを除いて禁止です



京都市市民スポーツ会館 1階



2階



スタート・フィニッシュ時の写真取材（ムービーを含む）について

下図のとおり取材ゾーンを限定します。競技役員の指示に従い、レースに支障のない範囲で取材して下さい。

※ スタート時 A, B, C, D

※ フィニッシュ時 C, D (Cゾーンはトラックの外側)

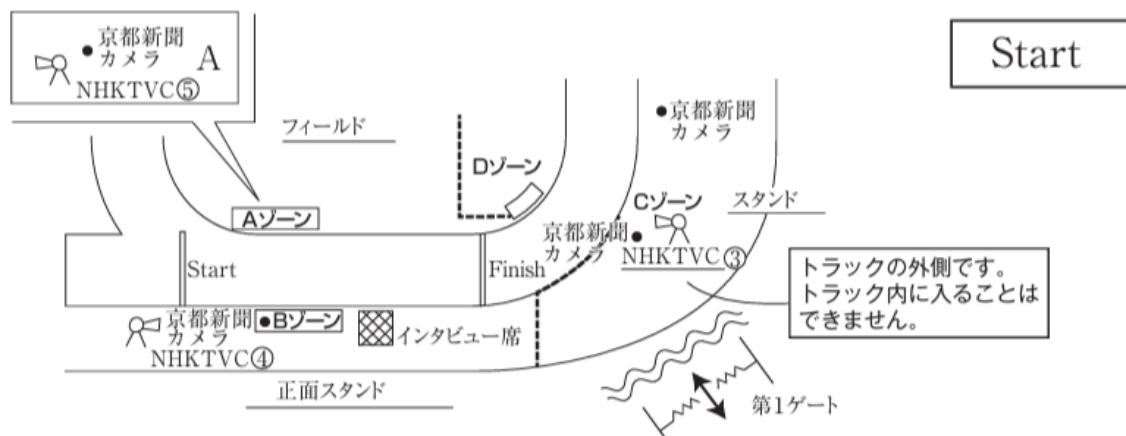
——Cのみ脚立使用可、その他は不可。——

——インフィールドのムービーは、NHKのみ可。他は不可。——

※ 主催者カメラ (NHK・京都新聞) は下図記載の場所に優先的に入ります。

(NHK・京都新聞カメラマンは青色のオフィシャル報道ビブスを着用しています)

※ 競技場への出入りは、第1ゲートから行ってください。



※破線はコーンバーによる規制



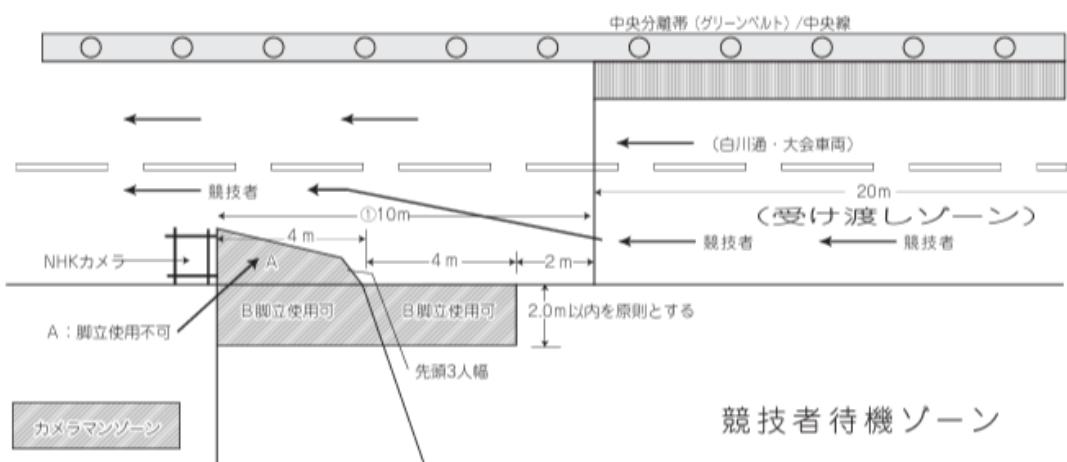
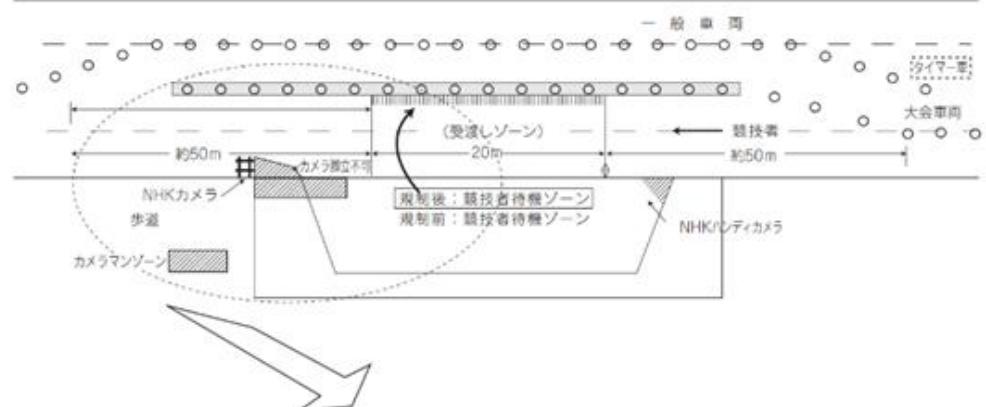
中継所の写真取材（ムービーを含む）について

※主催者カメラ（NHK・京都新聞）は優先的に撮影ポジションに入ります。

※中継所でのムービー撮影は禁止です。（NHKを除く）中継所での撮影はスチールのみとなります。

⑦ 第1・2・3・7・8中継所

第4・6中継所（白川通）は、「中継所設置基本図」を参照のこと。



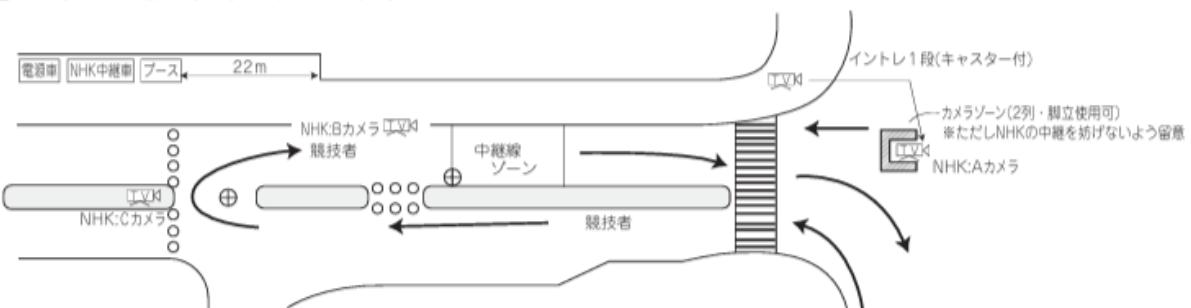
※(1) ①10m: 中継ゾーンから『NHKカメラ』のカメラ台までは10mを原則とする。

※(2) 上記のカメラゾーン設置の距離は基本距離である。中継所付近の立地条件により適時対応すること。

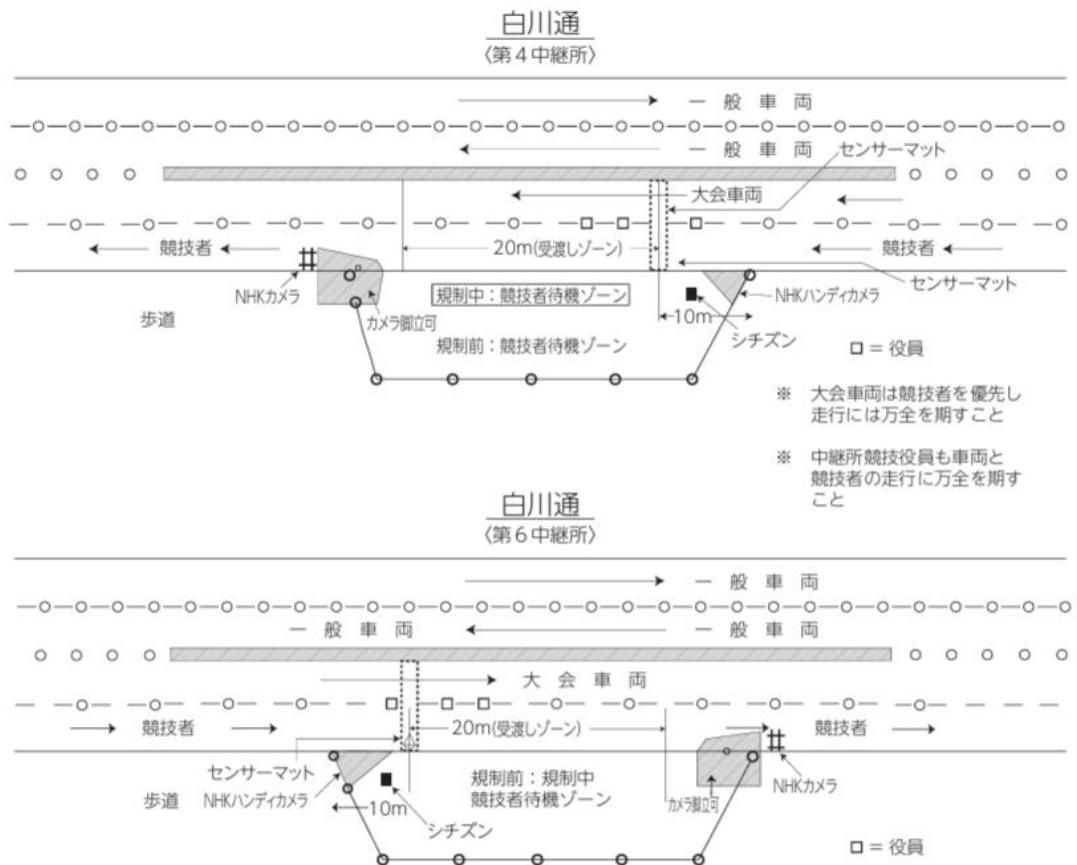
※(3) A・Bゾーン確保のため カラーコーン・ロープ・ガムテープなどを使用する場合は現場の立地条件などにより、競技者の安全を最優先にして選択設置すること。

※(4) 第1中継所についてはAゾーンについても脚立の使用を一部認めるが、NHKの中継を妨げないよう留意すること。

① 第5中継所（折り返し点）



《中継所設置基本図》



代表写真取材について

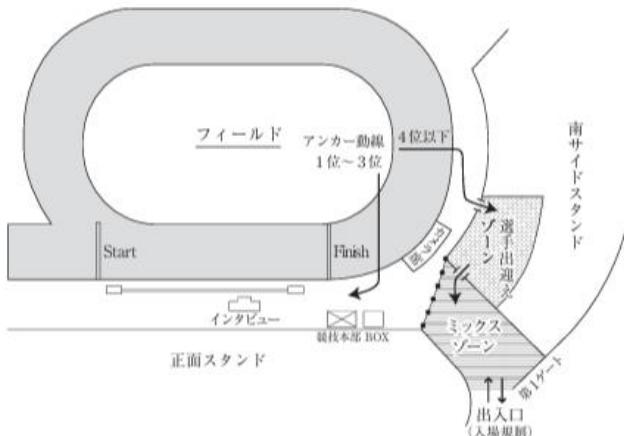
- ⑦ 写真取材のための車両（代表取材）が運行されます。車には主催社から写真記者1名と雑誌協会から1名が乗車（12時20分までに京都市体育館西側の車両待機場所に集合）し、代表撮影にあたります。京都新聞社が代表撮影した写真は、共同フロントシステムを通じて関西写真記者協会加盟社に同日中に配信します。配信時刻は、前日までに関西写真記者協会加盟社にお知らせします。関西写真記者協会に加盟していない社は、共同通信社から配信される写真を使用してください。
- ① カメラの機材置場を市民スポーツ会館玄関に用意しますのでご利用下さい。

優勝インタビューについて

1位チームのアンカーがフィニッシュした後すぐに、正面スタンド前フィニッシュライン寄りでペン代表、NHK（約8分後）の順で、優勝監督とアンカーへのインタビューを行います。NHKインタビュー終了後は、ミックスゾーンに誘導します。（2～3位チームも同様に誘導します）

フィニッシュ後のインタビューについて

- ⑦ 4位以下のアンカーはフィニッシュ後、原則として場内から選手待機ゾーンを通過して、ミックスゾーンに誘導します。
- ① ミックスゾーン、選手待機ゾーンのいずれでも取材が可能です。尚、全てのアンカーはミックスゾーンを通過後、第1ゲートから場外へ出ます。
- ② 競技場内のイメージ図



表彰式前及び表彰式での取材について

- ⑦ フィニッシュ後の各チームへの取材は、「京都市体育館」1階アリーナ内で行ってください。2階玄関ホールでのペン取材は禁止します。取材は、表彰式の妨げにならないようアリーナ内の係員の指示に従ってください。
- ① 表彰式は競技終了後の16時から「京都市体育館」で行います。アリーナ内では競技員がロープ等で取材制限区域を設けますので、式典に支障のないよう配慮してください。

記者室について

- ⑦ 市民スポーツ会館2階に設置します。
- ① **「記者室」の利用は19時まで**としますのでご協力願います。
- ② 座席には限りがあります。各社が必要以上の座席を確保されると利用できない場合も起こりますので、ご協力をお願いします。

その他

- ⑦ レース中は雨天走路の「監督室」には入れません。
- ① 中継所での取材は、競技役員の指示に従って、レースの進行の妨げとならないようご協力ください。